

宇波交流センターだより

ささえ愛まめに楽しく暮らそうなみ



令和4年8月20日発行(編集・発行)宇波交流センター
〒692-0622 安来市広瀬町宇波482-2Tel(兼fax):0854-36-0852
Mail:unami.cs@city.yasugi.shimane.jp

7月末宇波地区人口統計 (安来市人口統計より)	人口	戸数	10歳代以下	20～30歳代	40～50歳代	60～70歳代	80歳代以上
	200名	92戸	11名	23名	38名	80名	48名
	高齢化率 54.5%						

事業が次々と中止に・・・

昨年度は、交流センターの事業やイベントはコロナ対策をとりながら、なるべく開催ができるように工夫しやり方を変えて行ってきました。今年度も同様に、新しいやり方で工夫しながら事業を行えるように日々模索中です。

7月16日には雲南市方面へのカルチャーバスを計画。また、例年恒例の宇波納涼盆踊り大会も8月15日に計画していましたが、コロナ拡大第6波の影響で中止せざるを得なくなりました。楽しみにしておられた方も多かったと思いますが、このような中止という結果に至ってしまい、誠に残念で申し訳なく思っております。

特に盆踊り大会は、令和元年度台風接近のため中止、令和2年度からはコロナが流行しだし開催できずにいます。ふるさとの伝統を継承していくためにも、来年度は何とか開催ができるよう願うばかりです。

昭和50年頃の盆踊り大会の様子です。
各地区仮装を競いあいながら、宇波の一大イベントとなっていました。
また賑やかに開催できるといいですね・・・



後ろに写っているのは旧小学校校舎。
大きなやぐらを囲んで賑やかだったようです。



女性のみなさんは踊りも
そろっていてきれいでした。



子供達も仮装をし、大勢参加していました。



かじかの郷さんより本の寄贈をいただきました

南海の水平線に沈み行く夕日を眺め、一人たたくむ兵士の表装で製本された230ページにわたる「ラバウル戦記」。

ライフスタイル東光かじかの郷さんよりこの本を寄贈いただきました。この本はかじかの郷に入所されていた奥田原出身の故藤原隆さんが職員さんとの日常の会話の中で折に触れ戦時中の体験を話されることがあり、職員の方はお聞きするこの戦争という不幸な歴史をきちんと活字にして次世代に残し伝える必要があると考えられ、藤原さんの快諾を受けて出版されたそうです。

奥田原で農家の長男として生まれ、期待され成長した幼少期。山佐村役場での勤務。開戦年の昭和16年に20歳になり受けた徴兵検査。南方戦線への出征。日本から6000km離れたニューブリデン島ラバウルに着任。無線通信兵として勤務し戦闘に明け暮れた日々と戦友との別れ。終戦、復員、戦死した戦友の母への報告、そして奥田原への帰郷。特にラバウルでの記述に多くの紙面が割かれ、戦況の悪化と共に食料の入手が困難となった状況下で、命をつなぐ厳しい生活の実態を赤裸々に書き綴られた部分は深く胸を打つものがあります。

宇波交流センターに置いてありますのでぜひ一読いただきますようご紹介致します。

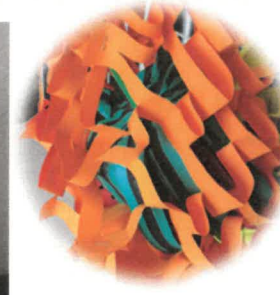


かじかの郷の施設のプロジェクトとして一年半かけて製本された「ラバウル戦記」。表紙の絵はかじかの郷の職員さんによって、藤原さんと戦友が語り合ったラバウルの美しい海岸が描かれています。この絵を見るだけでも平和への願いが伝わってきます。
1冊1冊職員さんの手作りで製本されたこの本は藤原さんをはじめ、職員の方々みなさんの思いが詰まった1冊となっています。

かじかの郷作品コーナー



パイナップル、すいか、ハイビスカスで一気に夏らしくなりました。
特にすいかは網の中に入っている凝った作品です。



ドクター中西 元気クリニック

Dr.中西敏雄 広瀬町布部758
TEL: 36-0009

在宅医療、内科、循環器内科
小児科、泌尿器科

診察時間 午前8時～12時 午後4時～6時

9月の開院日

- 9日(金)午後
- 10日(土)午前、午後
- 11日(日)午前、午後
(12時半-16時はワクチン)
- 12日(月)午前
- 23日(金)午後
- 24日(土)午前、午後
- 25日(日)午前、午後
(12時半-16時はワクチン)
- 26日(月)午前

コロナワクチン

ワクチン接種は9月11日、25日です。12時半から行います。場所は未定です。3、4回目の接種券が届いた方は診療所に電話して予約して下さい。1回目、2回目の方も打てます。小児の接種もしています。
電話は夕方6時-7時に 0854-36-0009まで。(電話が出ないときは、36-0066山本武士さんまで)

コロナかな?

心配な方は、診察日に電話してください。検査が可能です。まだまだ感染対策が必要です。

熱中症

コロナも心配ですが、熱中症も心配です。水分補給を十分に。

